

たれとも やさしく やさく

あつく びんは左右される

一週 田舎 人のほたに つかを つかふこと

たれしといるし と 私のおが あつあつと

何と は守れおやにうし と ちとていひ

本人は ちうけうかんし

元奇あいの どうしにの

と平気なおあ

休をふさるおしり マサのあさのうと

おモしに 思ゆあいの

キ

ブルしライトヨコハ マの 人知んはのあぬ

使せのキヨウ味 は そつちのあぬ

私をバツトに 入れてくれた

コレゴの 田原さんに

おれを言つていよ のを ちとていひ

していひ

神格が ちん とさえ思う

下ろろろん

こは ひどい どうしにの

ハヒいじよし ちんをちん

知らんぷりして 仕事をしている
 人ごとだし 気にすると 飛して 辛い
 さわえる シヤツも出た 辛い
 光のお菓子を ほしいに 出あることが
 ある

これつくりごと もう、てくね
 と平気のおお

あつかましいしを こえて いる
 こつちま もうさる うれしい
 何のへんたいしやと 辛い 唇を いて 辛い

今日かきり 飯も出さ辛い

シヤツ 木 辛い
 はたか 辛い シヤツを とり にくい

2025
3/21